令和8年（2026年）9月25日（金）第286号

横須賀市立大塚台小学校学校だより

大塚台の風



校長　山崎　亨

「大塚台の子」（通信簿）について

横須賀市では、前期・後期の2期制となっており、通信簿は前期末・学年末に1枚ずつお渡しします。
本校では、保護者の皆様に学校でのお子様の様子をお伝えし、ともに一人一人の良さを認め励まし、さらにそれを伸ばしていくために、「大塚台の子」（通信簿）を作成しています。お子様の励ましや今後伸ばしたい力の参考としてご活用ください。

1．各教科の評価について

（1）「観点別評価」について

観点別評価とは、学習指導要領が示す各教科の目標や内容に照らして、児童の実現状況を観点ごとに評価し、児童の学習状況を分析的にとらえるものです。



●「知識・技能」
各教科等において習得すべき知識や技能の習得状況についての評価です。

●「思考・判断・表現」
各教科等の知識及び技能を活用して課題を解決する等の為に必要な思考力・判断力・表現力等が身に付いているかどうかの評価です。

●「主体的に学習に取り組む態度」
知識及び技能を獲得したり、思考力・判断力・表現力等を身に付けたりすることに向けた、粘り強い取り組みの中で、自らの学習を調整しようとしているかどうかを含めた評価です。

（2）前期末（中間評価）

前期までの各教科の「観点ごとの『ねらい』の達成度」を３段階評価でお伝えします。

十分満足できる	おおむね満足できる	努力を要する
◎	○	△

＊特別支援学級に在籍する児童の評価につきましては、一人一人の活動の様子に応じて、観点別評価や文章による記述等でお伝えします。

（3）評定（年間評価）について

「評定」とは、各教科等の観点別学習状況の評価を総括的にとらえ、どの程度実現されたかを３段階で表記しています。

学年末には、１年間の「観点別評価(年間評価)」及び「評定」をお伝えします。

十分満足できる	おおむね満足できる	努力を要する
3	2	1

＊１～２年生は「観点別評価(年間評価)」のみで「評定」はありません。

2. その他の評価について

（1）特別の教科　道徳（道徳科）・・・学年末（所見）

授業で児童に考えさせることを明確にして、「道徳的諸価値についての理解を基に自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める」という、児童の具体的な取組状況を学習活動全体を通して評価します。



（2）外国語活動（１～４年生）・・・・学年末（所見）

外国語科（５、６年生）・・・学年末（観点別評価および評定）

評価の観点については、学習指導要領に示す「目標」を踏まえ、３つの観点で児童の学習状況を見取ります。１、２年生については、横須賀市独自の取組になります。

（3）総合的な学習の時間・・・学年末（３～６年生所見）

評価の観点については、学習指導要領に示す「目標」を踏まえて、児童が行った学習活動を通してどのような力が付いたかを３つの観点に則して、文章で記述します。

（4）特別活動・・・学年末（〇印）

特別活動の内容ごとに取り組んだものを記入します。また、以下のように具体定に観点を設定し、各活動、学校行事ごとに、十分満足できる活動の状況にあると判断される場合に、学年末に〇印を記入します。

内　　容			観　　点	評価
学級活動			・よりよい生活を築くための知識・技能 ・集団や社会の形成者としての思考・判断・表現 ・主体的に生活や人間関係をよりよくしようとする態度	○
児　童　会　活　動				
クラブ活動		クラブ		
学　校　行　事				

＊クラブ活動・・・４～６年生のみ欄があります。

＊５・６年生のみ委員会の記載があります。

（５）担任から・・・学年末（所見）

学習や学校生活に関すること、成長の様子や今後努力を要する点などについて、総合的にとらえ、文章で記述します。

※出欠の記録…出欠席の記録（授業日数・欠席日数・出席日数等）は通信簿には、記載しません。

まもなく通信簿をお渡しします。通信簿は、学校とご家庭が力を合わせてお子さんを育てていくための大切な「架け橋」です。単なる成績の結果だけでなく、お子さんの成長や努力の跡を映す大切な記録です。

ぜひ「できるようになったこと」「がんばっていること」をご家庭でも見つけ、温かい言葉で励ましていただければと思います。ご家庭での励ましが、次への大きな力になります。よろしくお願いいたします。

